

Career Up Stage

アメリカでアニメ制作で活躍する県出身系数弘樹氏の言葉で、自分のステージを上げ視野を広げよと意味が込められています。

今、必要な五気！

必要な五気とは

一日一日を精一杯に過ごそうと心がけて努力すれば、自分でも気付かないでいた可能性の芽を見つけ、大きく伸ばしていくことができます。その心がけと努力を支えてくれるものが、やる気、根気、元気、本気、勇気の五気です。

「何事もやる気がなければものにならん」「何事も根気よく、ねばり強くやってこそ、しっかりした力がつくんだ」、「何をやるにも、健康が大切だ、健全な精神は健全な身体に宿る。元気が何よりだ」、「本気でぶつかれ。いい加減な気持ちでやったら何事もうまくいかない」、「義を見て為ざるは、勇無きなり」と中国の孔子も勇気の必要性を述べています。

どの気も、皆さんが大きく伸びていくために大切なものであります。

計画性のある生活を

「何事も、勇気をもって、やる気を出して、本気で取り組み、元気で、根気よくやる」ことが大切だということが分かったとしても、実際に行動に移さなければ何にもなりません。そのためには、計画性のある生活習慣を身に付けることが重要です。無計画な、その日暮らしの生活は悔いを残します。

「今日は、今週は、今月は、今学期は、今年はどうなことを目標に掲げて生活をしよう

か」と考え、できるだけ自主的に自分のアイデアを生かした生活をしよう。

中学校3年生の1年間の流れを

1学期

⇒1, 2年の復習を終える。

夏休み

⇒1, 2年の基礎固めと応用力育成。

1学期後半

⇒3年の学習内容理解と問題練習。

2学期

⇒3年間の総仕上げ。入試問題による応用力育成。

とつかみ、学校の年間行事、部活動の練習や大会なども考慮しながら、いま何をなすべきかを考えるのです。自分にあった学習計画を綿密に立てて、それを確実に実行し、目標達成できるようにしよう。学習計画を立てるときには、次のことにも注意しよう。

○中学生は、普通2～3時間の自主学習時間が必要である。夜遅くまで勉強して翌日に疲れを持ち越さないようにする。

○毎日、同じ時間帯に勉強時間を設定する。就寝、起床、学習時間を固定する。(三点固定)

○好きな教科にだけかたよることがないようにする。

基礎を固めよう

3年生になると、数ヶ月後の高校受験を深刻に考えるあまり、あせりを感じ、先へ進むことばかり考え、いきなり問題集にとびつく者がいるが、「あせりは禁物」。最も大事なものは基礎固めをきっちりやることです。

普段の授業の予習、復習をおろそかにせず、授業を真剣に受け、積極的に学習すれば力がついていきます。一夜漬けの学力はメッキのようなもので、すぐにはげてしまいます。根気強く、ねばり強い努力の積み重ねによって、確かな学力がつくものです。

学校の授業を大切に

沖縄県では、中学校の授業内容をしっかり身につけておけば、それで十分合格する入学試験を実施しています。

「Aさんは、毎日5時間家庭学習をしている。Bさんは、塾へ通って受験勉強をしている。自分はもう遅れをとってしまっている」という気持ちになってしまう人がいるのではないのでしょうか。

”学校での毎日の授業そのものが受験勉強なのです”。だれにも平等に与えられた1時間1時間の授業を大切にしましょう。

出会い、縁を大切に

江戸幕府の兵法指南役の柳生一族の家訓に出会い、縁について条文があります。

小才は、縁に出会って、縁に気づかず
中才は、縁に気づいて、縁を生かせず
大才は、袖すり合わず、縁をも生かす。

金城中学校で一緒に活動ができることも偶然の縁です。新たな出会い、縁を大切に、大才である金城中学校生徒が縁を生かして活躍することを期待しています。

中学校の友人の話

その友人は、野球部主将でスポーツ万能、成績は学年トップで、塾にも通っていません。コミュニケーション能力も高く、いわゆるヤンキーとも仲良くできる対話力をもっていました。そんな彼はただ才能に恵まれているだけでなく、確かな努力をしていました。

私の通っていた中学校では定期テストの2週間前に、スケジュール表が配られ、いつ、何時間、何の教科をテスト前に勉強するか記入し、テスト後に先生に提出することになっていました。でも多くの生徒は適当に、実際勉強したかどうかは関係なく、当たり障りのない実績を記入して提出していました。私自身も、それが普通で当たり前くらいに思っていました。

しかし、その友人は本当に実行できる計画を綿密に立て、忠実に実行していたのです。私はそれを見てとても感心しました。「こんなことができる人がいるんだ」と。

私はそれから、彼の真似をして、綿密に計画を立て実行するようにしました。「あいつができるんだから俺にもできる」そう思ってやっていました。その友人には勝てませんでしたが、そのおかげで私も学年上位の成績を維持することができました。

そして数年後、その友人は国立大学を現役で入学、優秀な成績で卒業して、大手銀行の銀行員として活躍しています。

金城中学校では、キャリアアップノートを活用し、自学自習力の育成に取り組んでいます。1週間の学習計画を立て、それを実行していくことが、目標実現につながります。

自分の目標を達成するには、その実現に向けた努力を継続することが大切です。

キャリアアップノートを有効活用し、決まった時間に学習する習慣をつけ、「課題を見つける力」、「考える力」、「探求する力」、「継続する力」を身につけよう。